

OB会書道同好会入会案内

OB会書道同好会では以下の内容で活動をしております。

最初は慶弔の熨斗袋を少しでも上手に書きたいと思って入門した方が、今では「掛け軸」に飾るような字を書けるようになった方もいます。

60の手習いでもまだまだ上達します。「継続は力なり」、是非「忙中に閑」を見つけて自分探しをしてみませんか。

更には日本の伝統文化を後世へ伝える役目を担おうではありませんか。

現在部員は19人（男性12人、女性7人） 年齢構成は90歳～56歳
練習は毎週金曜日の13時～17時まで 場所はOBルーム

部員は備後地区の書道の団体『芦辺』の会に入会することになります。

OB会の書道同好会は支部名『青麻』で登録しております。

芦辺の会が主催する『芦辺書苑』が発行する月刊書道誌を購読し（500円／月）その中にある、好きな書体の手本を選び、（先生がお手本を書いて下さる場合が多い）それを基に各自練習します。

入門当初は、先生や先輩から筆の持ち方、各書体の書き方の基本を学び、それが出来たら、各自が家で、自主練習をして、書いた作品を練習日（月間4回程度）に持参して、先生から添削及び指導を受ける。

毎月末の練習日にその月の1番良く出来た作品を選び、『芦辺書苑』にて審査を受け、合格すれば1ランク「級」又は「段」が昇格することになります。

練習する書体は漢字（楷書、行書、草書）細字、条幅

臨書（楷書、行書、草書）かな、硬筆（ペン習字）

など多岐に亘っており好きな科目が選択できます。

会員の皆さんは、こうした地道な練習を積み重ね、日々上達することを励みに書を楽しんでおります。

また練習の合間に20分程度のティータイムを設け、和気藹藹で年寄りの井戸端会議を楽しんでおります。

入会希望の方は毎週金曜日の午後にOBルームへご連絡ください。